

多機能型排水性舗装 (旧NETIS登録番号: KT-130010-VE)

フル・ファンクション・ペーブ (FFP)

縦溝粗面型ハイブリッド舗装

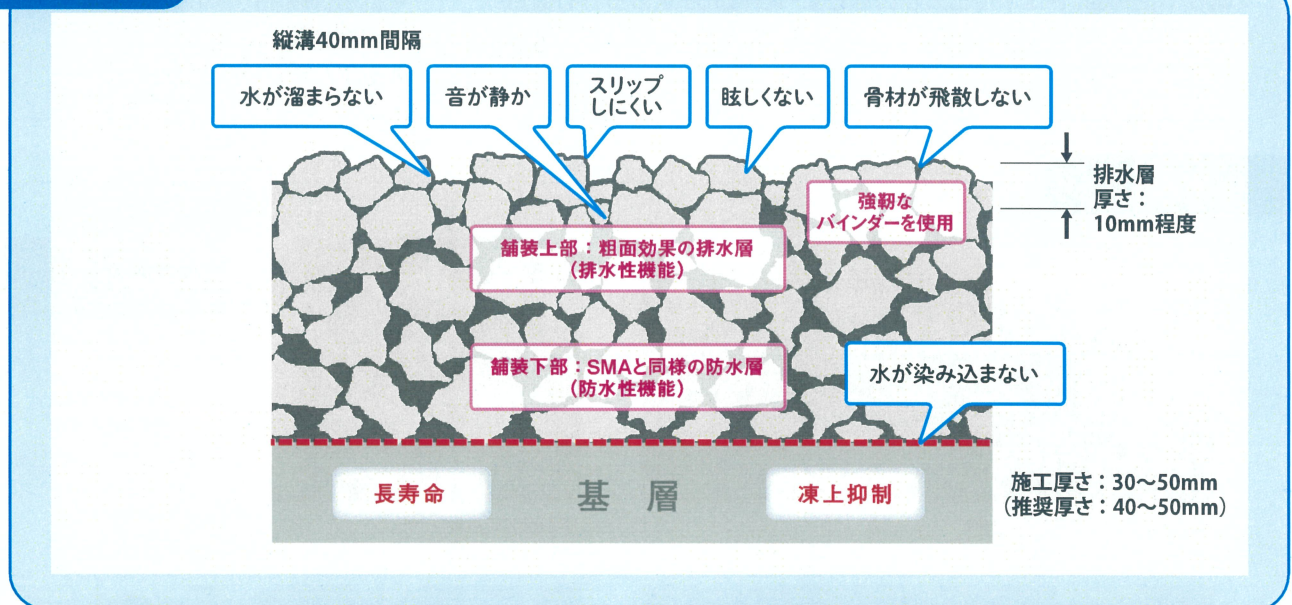
概 要

フル・ファンクション・ペーブ(多機能型排水性舗装)は、混合物一層で表面付近は排水性機能、下層部は防水性機能を持つ縦溝粗面型ハイブリッド舗装です。

メカニズムを改良したフィニッシャーを用いた施工によって、路面のキメ深さを確保できる縦溝粗面に仕上がりに、この縦溝粗面と表面付近の空隙に凍結防止剤が簡単に流出せず留まることで、塩分残存率の高い粗面系の凍結抑制舗装となります。

独自の高性能改質アスファルトを使用することで、耐流動性と骨材の飛散抵抗性に優れ、これまでの排水性舗装の弱点を大幅に改善したオールシーズンで安全・安心な道路を提供し、事故対策舗装として期待されています。

性 能



舗装表面(縦溝粗面)の仕上がり



電熱式サーマルホッパー



一般的な性状

フル・ファンクション・ペープの配合試験基準値

項 目	社内基準値
カンタブロ損失量(-20℃) ^{※1} (%)	12以下
透水係数 ^{※2} (cm/sec)	1.0×10^{-7} 以下
動的安定度(DS) (回/mm)	6,000以上

※1 寒冷地での使用の場合。一般地域での使用では20℃

※2 加圧透水試験による

フル・ファンクション・ペープの路面性状基準値

項 目	社内基準値
路面のキメ深さ(MPD) (mm)	1.2以上
浸透水量 (ml/15sec)	800以上 ^{※1}
すべり抵抗値(BPN) (BPN ₂₀) ^{※2}	60以上
すべり抵抗値(DFテスト) (μ)	0.25以上

※1 空隙率17%の排水性舗装の浸透水量相当

※2 路面温度20℃のBPNへの換算値

用 途

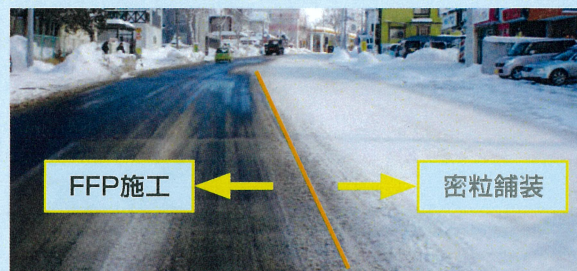
フル・ファンクション・ペープは以下のような箇所への利用に最適です。

- 寒冷地域の冬期路面対策が必要な幹線道路
- 坂道や曲線部、トンネル出入り口などすべり抵抗が求められる道路
- 昼夜間、雨天、トンネル内等の視認性向上(縦溝粗面による)が求められる道路
- 排水性舗装の代替、長寿命化
- 排水性舗装路線の交差点部
- 橋面舗装の表層
- 事故対策が求められる道路

施工例



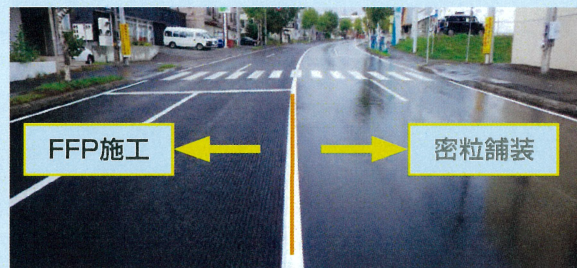
縦溝粗面仕上げ路面の例



凍結抑制効果



事故対策効果



排水性効果